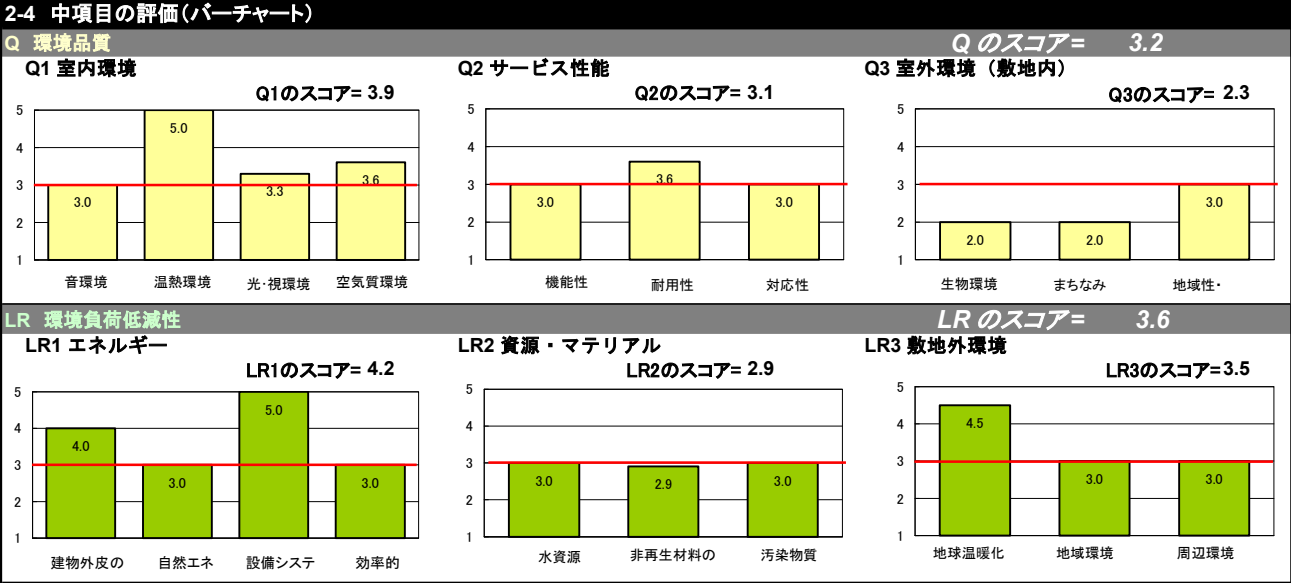
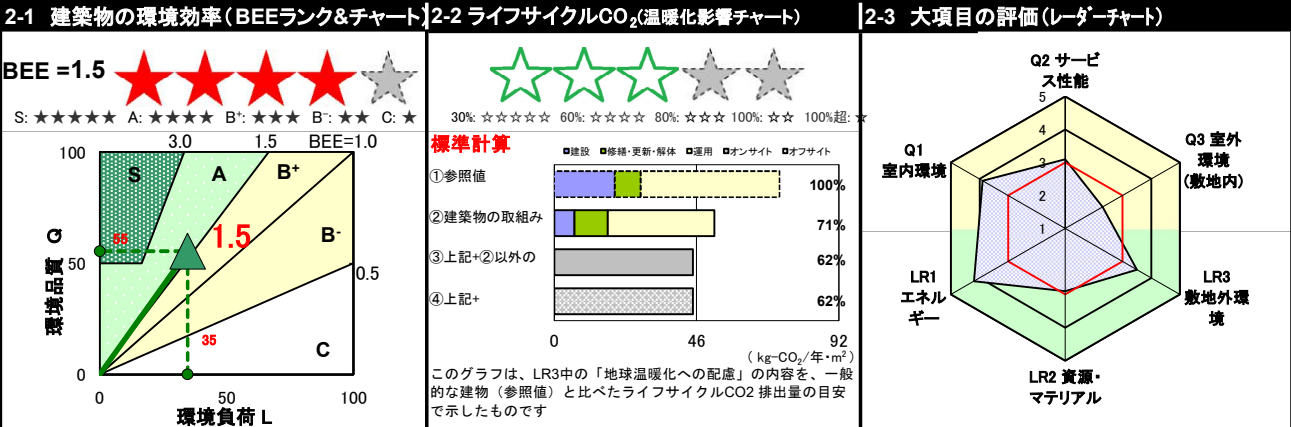


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	沼津市営住宅今沢団地建替事業(住棟)	階数	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	静岡県沼津市今沢642-2、4	構造		
用途地域	第一種中高層住居専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員		
地域区分	7地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日		
敷地面積	20,516.41 m ²	作成者		
建築面積	1,073.32 m ²	確認日	2025年2月19日	
延床面積	5,074.79 m ²	確認者	奥山 龍二	



3 設計上の配慮事項		
総合 地球温暖化防止に努めた計画としている。		その他 特になし。
Q1 室内環境 居室の昼光率を高めることにより、光・視環境への配慮を行っている。 化学汚染物質を抑制することにより、空気質環境を健全に保っている。	Q2 サービス性能 建築基準法+25%の耐震性を有し、躯体材料の耐用年数・設備配管の更新必要間隔を考慮することで、建物の耐用性・信頼性を高めている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 一次エネルギー消費量を抑制することにより、カーボンニュートラルに貢献している。	LR2 資源・マテリアル 特になし。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制することにより、地球温暖化への配慮を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される